

伊賀市大山田財産区広報

～千年の森を目指して～

2021. 3発行 vol.6

大山田財産区管理会事務局

電話 47-1150

★大山田財産区★

大山田財産区は、旧大山田村が保有する村有林を大山田地域の財産として、後世に継承していく使命から、合併後の市に帰属せず、その区域を「財産区」として管理し、大山田地域住民の福祉の増進を図ることを目的に、管理・処分を行います。

現在の財産区管理会は、管理委員7名と、山林内で作業を行う管理人9名で構成し、事務局は大山田支所振興課が担っています。

財産区とは、市町村の一部が財産を有し、または公の施設を設けているものがある場合、その財産または公の施設の管理、処分に関し、法律的に認められた特別地方公共団体です。
(地方自治法 294 条 1 項)

大山田財産区(新)管理委員の紹介

(新)管理委員を紹介します。任期はR2.12.27～R6.2.26 までの4年間です。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ○ 馬岡 清史 (布引地区) 会長 | ○ 中澤 敏之 (山田地区) 副会長 |
| ○ 山口 寛美 (阿波地区) 委員 | ○ 井上 治男 (山田地区) 委員 |
| ○ 松裏 量大 (阿波地区) 委員 | ○ 西尾 長彦 (山田地区) 委員 |
| ○ 廣島 義久 (布引地区) 委員 | |

〔令和2年度の活動内容〕

- 令和2年度の活動としては、管理人により境界線及び生育確認と獣害防止対策を西教林班にて行いました。また、台風通過後の林道点検や案内看板の立て直し作業を行いました。
- 高良城林班の境界明示、測量、図示を行いました。また、昨年度に策定された大山田財産区有林長期森林整備計画に基づき、剣谷林班にて水源林整備事業を行いました。
- 県災害緩衝林整備事業により、下馬野林班で倒木等の除去が行われました。
- 2月3日(水)第3回財産区管理会を開き、令和3年度予算等の審議を行い、全員一致で承認されました。

①水源林間伐業務(剣谷林班)

施工前



施工後



②水源林作業道新設業務（剣谷林班）

作業前



作業後



③境界明示・測量業務（高良城林班）

測量



境界明示



④災害緩衝林整備事業（下馬野林班）

施工前



施工後



〔令和3年度大山田財産区特別会計予算〕

（歳入）

（単位：千円）

款	本年度	前年度	比較
財産収入	12,370	12,378	△8
繰越金	200	200	0
諸収入	0	6,721	△6,721
合計	12,570	19,299	△6,729

（歳出）

（単位：千円）

款	本年度	前年度	比較
総務費	6,240	7,578	△1,338
財産費	6,115	11,506	△5,391
公債費	15	15	0
予備費	200	200	0
合計	12,570	19,299	△6,729